

九州電力CSR報告書 2006



編集方針

九州電力では、1996年から「環境アクションレポート」を発行していますが、これに加え、当社のCSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) に対する考え方や取組状況を、ステークホルダーの皆さまに分かりやすくご報告し、ご意見をいただくためのコミュニケーションツールとして、今回「九州電力CSR報告書」を発行することとしました。

本報告書では、「お客さま」を原点とした企業活動を、コーポレート・ガバナンスをベースに中期経営方針の「CSRへの取組み」で支えるという考え方で整理し、その具体的な取組内容を報告しています。

巻末にFAXアンケートをご用意しましたので、皆さまのご意見・ご感想をぜひお寄せください。なお、アンケートは当社ホームページからもお寄せいただけます。

http://www.kyuden.co.jp/csr_index

●報告範囲

九州電力株式会社及びグループ会社

●報告期間

2005年4月1日～2006年3月31日(一部対象期間外の情報も掲載しています。)

●参考としたガイドライン

GRI*「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン2002」

●第三者保証

本報告書の客観性を確保するため、九州大学大学院法学研究院 阿部道明教授から評価を受けご意見をいただきました(P69)。

●主な関連公表資料

経営状況や環境への取組みについてのより詳細な情報は下記の資料及びホームページをご覧ください。

有価証券報告書 http://www.kyuden.co.jp/ir_financial_index

アニュアルレポート http://www.kyuden.co.jp/ir_financial_index

環境アクションレポート http://www.kyuden.co.jp/environment_index

●発行時期

2006年6月(次回:2007年6月予定)

●作成部署・お問合せ先

九州電力株式会社 総務部CSR推進グループ

〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82

TEL/FAX : 092-726-1564 E-mail : csr@kyuden.co.jp

免責事項

本報告書には、九州電力及びグループ会社の過去と現在の事実だけでなく、将来の業績に関する記述が含まれていません。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い変化することにご留意ください。

※用語解説／*GRI:Global Reporting Initiativeの略
企業の持続可能性報告の世界的ガイドライン策定・普及を目的として1997年に設立された国際的な組織

編集方針, 目次	01
トップメッセージ	03
企業理念, ビジョン	05
ハイライト	07
特集1 電気料金の値下げ	11
経営目標と経営効率化計画	13
お客さまを原点とした事業展開	15
経営マネジメント	21
CSRへの取り組み	23
■コンプライアンス経営	
コンプライアンス向上への取り組み	25
情報セキュリティ体制と個人情報保護の取り組み	29
■情報公開とコミュニケーション活動	
情報公開の一層の推進	31
原子力関係情報の適宜・適切な発信	32
ステークホルダーとのコミュニケーション	33
■環境活動	
環境経営の推進	35
地球環境問題への取り組み	39
循環型社会形成への取り組み	41
地域環境との共生	42
社会との協調	44
■人権の尊重と労働環境の整備	
人権の尊重	45
男女共同参画の推進	45
高齢者・障害者の雇用促進	47
従業員の意欲・能力向上	48
■安全第一主義の取り組み	
原子力発電の安全確保	51
労働安全衛生の取り組み	53
公衆災害防止の取り組み	54
■地域・社会との共生活動	
様々な分野での共生活動	55
従業員のボランティア活動支援	60
更なる活動の充実	60
特集2 プルサーマルへの取り組み	61
データ編	63
第三者評価	69
GRIガイドライン対照表	71
会社概要	72

●表紙のことば

虹色のグラデーションは、私たち九州電力のお客さまを原点とした事業展開やCSRへの取り組みをイメージしています。

この報告書がステークホルダーの皆さまとのかけ橋になればとの願いを込めています。